

避難所の開設・運営について

	災害時	課題	今後に向けた改善策
① 避難所の開設	▶ 避難情報の発信にあわせて、避難所を開設した	▶ 避難所開設の準備が不十分であった	▶ 避難所開設に関する職員訓練を実施する ▶ 避難準備情報を発表する前に施設管理者に状況を伝え、避難所開設準備が整ってから必要物資を搬入する ▶ 水没の恐れなどがあるため、「避難は原則徒歩で行う」ということを広報紙や出前講座、防災訓練などで周知する
② 災害対策本部体制	▶ 避難所の担当職員として3人を配置していたが、増員要請があり、最終的に1カ所10人程度の職員で運営した	▶ 災害初動時は、防災計画上の避難所担当職員3人では避難者の対応が困難であった ▶ 業務分担がうまく機能しなかった ▶ 避難所開設時に保健師を配置しなかったため、避難者の体調管理や要援護者の把握が困難であった ▶ 避難者に災害の状況を説明できず、避難勧告が解除されていない状況で避難者を帰宅させてしまった	▶ 災害初動時の避難所担当職員数は、状況に応じて配置する ▶ 災害初動時、現場の指揮命令統括者として避難所に管理職を配置し、飲食、部屋環境、駐車場、保健衛生、本部連絡など、各部門ごとにリーダーを配置する ▶ 避難所にあらかじめ保健師(救護班)を配置する ▶ 避難所の部屋と備品などの使用について、事前に施設管理者と協議しておく ▶ 避難所運営マニュアルの検証を進める ▶ 避難者に災害の状況を的確に説明し、避難所からの帰宅については基本的な行動を周知する
③ 避難所担当職員の装備品	▶ 職員がそれぞれの服装で災害対応にあたった ▶ 職員が避難所の外で車両の誘導を行った	▶ 避難所で誰が職員なのかすぐわかるよう、作業服や腕章などの統一が必要であった ▶ 事故防止のため、視認性の高い雨合羽やヘルメット等の準備が必要であった ▶ 避難所で使用する血圧計、体温計、聴診器、救急薬品、感染症対策用品(マスク、手袋、嘔吐物処理袋、消毒用品など)の用意が必要であった	▶ 職員用に視認性の高いベスト、雨合羽、ヘルメット、事務用品、懐中電灯などの装備品を用意する ▶ 健康管理用具などを札内支所(健康相談室)にも配備し、出勤する職員がすぐに使える状態にする
④ 避難者への情報伝達	▶ 避難者に対する災害情報の伝達が不十分であった	▶ 本部から避難所に災害状況の定期的な情報提供が必要であった ▶ 避難所にはテレビがなかったため、避難者が災害状況を把握できなかった	▶ 避難所ごとに避難所と本部の連絡・調整を行う連絡担当職員を置き、避難者に必要な情報を提供する ▶ 避難所にデータ放送の視聴が可能なテレビやラジオなどの設置を検討する

▼台風10号による被害



札内川河川緑地の増水



日新線の土砂崩れ

災害対策本部について

	災害時	課題	今後に向けた改善策
① 災害対策本部の設置・運営	▶ 8月30日午後5時30分に第1次警戒体制を敷いた ▶ 8月31日午前5時30分に災害対策本部を設置し、第2種非常配備体制を敷いた ▶ 気象情報、河川情報をなどを監視し、警戒体制を敷いた	▶ 本部の専用部屋で災害対応をしなかったため、指揮命令系統が機能しづらかった ▶ 本部での情報の一元化が不十分であった	▶ 降雨災害が予想される場合、各河川・ダム の状況、上流部の降雨量などの情報を整理し、本部設置の判断を速やかに行う ▶ 本部設置と同時に作業班も設置し、必要な資機材を確保する。 ▶ 職員に対し、本部設置を防災情報メールなどで速やかに周知する
② 災害対策本部体制	▶ 防災環境課、地域振興課、札内支所、土木課、経済建設課を中心とした第1次警戒体制を敷き、状況に応じて自宅待機の職員を招集した ▶ 警戒体制から非常配備体制へ移行した	▶ 職員が取るべき行動を時系列で整理し、確実な災害対応ができる体制をつくる必要があった ▶ 各課が管理する公用車は全て本部の管理下に置くべきであった	▶ 本部設置後は、全職員を速やかに招集する ▶ 新たな「災害時初動対応マニュアル」を作成し、職員の行動計画を明確にする ▶ 情報の錯綜を防ぐため、災害時初動対応マニュアルで指揮命令をその対応班ごとに一元化する ▶ 職員が災害に対する危機管理意識を高め、的確で迅速な行動を行うための訓練・研修を実施する ▶ 現場対応を迅速に行うため、災害時は公用車を全て本部で管理する ▶ 地域防災計画、防災対応マニュアルを検証し、必要に応じて改訂する
③ 情報管理	▶ 国、道、関係機関、マスコミと町の調査による情報を本部で管理した	▶ 本部からの情報発信が不足し、職員、避難者などの情報共有が不十分であった ▶ ホームページでの災害情報の発信が遅かった	▶ 本部設置までは防災環境課が情報を整理、共有化を行い、司令塔の役割を担う ▶ 本部設置後は情報収集・整理担当と情報発信担当を分け、情報処理を円滑に行う体制を作る ▶ 避難所に対し、本部で集約した情報を速やかに発信して情報共有を図る ▶ 住民に向け、ホームページ、テレビ、防災情報メールなどで速やかに災害情報を発信する ▶ 通信機能が絶たれた場合は、衛星携帯電話で本部と各情報連絡室と情報を共有する

▼台風7号による被害



牛舎屋根の損壊



途別新川線の一部損壊

台風災害対応中間検証報告

平成28年12月16日(金)に開催された町議会全員協議会で、8月に発生した台風災害の対応や、課題、改善策をまとめた中間検証報告を行いました。今後の災害対応と防災減災対策に反映し、安心して暮らせるまちづくりを推進していきます。

防災環境課防災危機管理係(☎54・6601)

幕別町 農業委員の募集

◆主な業務

- ・農地の売買・貸借など権利移動や転用についての審査、許可(農地の現地調査、総会審議)
- ・遊休農地対策(農地パトロール、農地所有者への面談)
- ・農地に関する相談・調整
- ・農政に対する意見、要望を踏まえた意見書の提出、要請活動

◆委員の資格

農業に関する識見があり、町の農地等の利用の最適化の推進に関する職務を適切に行うことができる方。

◆募集人数 24人

※法令により、認定農業者等が農業委員の過半数を占めること、農業者以外の方(中立委員)を1人以上含めること、若い方・女性を積極的に登用すること、などの規定があります。

農業委員会等に関する法律の改正により、農業委員会の委員(以下「農業委員」)の選出方法が、これまでの選挙制と選任制から、町長による任命制に変更されたことに伴い、農業委員を募集します。

◆任期 平成29年7月20日～平成32年7月19日(3年間)

◆月額報酬 37,500円(所得税を源泉徴収)

◆交通費 距離に応じて支給

◆申し込み方法

①個人からの推薦 ②法人・団体からの推薦 ③立候補により、申込書を持参または郵送で提出してください。申込書は町ホームページ(トップページ>特別なお知らせ)からダウンロードできるほか、提出先にもあります。

◆募集期間 平成29年3月1日②～3月28日②必着

◆提出先 農林課(〒089-0692 幕別町本町130番地1)、忠類総合支所経済建設課、札内支所、糠内出張所

☎農林課農政係 ☎54-6605

附属機関委員の募集

▶応募資格

- ・町内在住、または町内の事業所に勤務する方。
- ・複数の附属機関委員の委嘱を受けていない方。
- ・20歳以上おおむね75歳までの方(平成29年4月2日時点)。

▶**応募方法** 申込書に第1希望から第3希望までの附属機関名を記入し、持参、郵送、FAXのいずれかで提出してください。申込書は提出先にあるほか、町ホームページからもダウンロードできます(トップページ>新着情報)。

▶**応募期限** 2月24日②まで

▶委嘱について

- ・応募資格に当てはまる方全員を候補者名簿に1年間登録します。
- ・改選期を迎える附属機関から順に、候補者名簿登録者の中から委員を委嘱します。
- ・応募者多数の場合、応募された方全員を委嘱できないことがあります。
- ・委嘱の可否は、選考終了後に文書で通知します。

☎役場総務課(〒089-0692 幕別町本町130番地1)、忠類総合支所地域振興課、札内支所、糠内出張所

☎総務課総務係 ☎54-6608 FAX ☎54-3727

附属機関名	内容	募集人数	改選期(平成29年)	任期
幕別町健康づくり推進協議会	保健福祉の増進など、町民の健康づくりに関することについて調査・審議	3人	4月1日	2年
幕別町廃棄物減量等推進審議会	一般廃棄物の減量化推進の対策などについて審議	4人	4月1日	2年
幕別町都市計画審議会	都市計画区域の指定など、都市計画に関することについて調査・審議	3人	5月13日	2年
幕別町公営住宅委員会	公営住宅の維持・管理と運営に関することについて調査・審議	3人	5月13日	2年
幕別町総合計画策定審議会	まちづくりの基本となる総合計画の策定について調査・審議	10人	5月下旬	審議終了まで
幕別町表彰者選考委員会	被表彰者(町の自治・経済・社会・文化等の発展に顕著な功績のあった方)の選考について審議	3人	9月1日	4年
幕別町地域福祉計画策定委員会	福祉サービスの適切な利用推進など、地域福祉に関することについて調査・審議	5人	11月1日	3年

避難情報の発令について

	災害時	課題	今後に向けた改善策
① 避難情報発令の判断	▶ 気象情報、河川の水位情報から総合的に判断し、避難情報を発令した	▶ 発令のタイミング、対象区域の判断に苦慮した	▶ 河川ごと、総合的(河川の水位情報、気象情報、ダム情報、上流域の他市町村の情報など)に情報を整理し、避難情報発令の判断材料を防災担当課に集約する ▶ 防災の3原則に則り、災害弱者などが円滑に避難できるように、迅速に避難情報を発令する ▶ 想定外の災害に対応するため、対象地域は洪水ハザードマップを参考に様々な要因からその都度判断する
② 住民への情報伝達	▶ 公区長への電話連絡、広報車、テレビのデータ放送、ホームページなどで避難情報を発信した	▶ どの情報伝達方法も、対象区域へ一度で正確に伝えることが困難であった	▶ 既存の情報伝達方法を活用しながら、住民に情報を得るための手段を広報などで周知する ▶ 防災訓練などを通じ、情報伝達方法を啓発する ▶ 防災情報に関するメール送信は、操作マニュアルを作成し、日常から操作手順の確認と情報発信の訓練を行い、チェック体制をつくる ▶ 災害情報を伝達する手段として、防災情報メールの登録を拡大する ▶ 避難情報の発令区分の内容、意味、行動などについて、住民への啓蒙活動を強化する ▶ 自主防災組織の組織率を高め、情報伝達体制を整備する

災害対応について

	災害時	課題	今後に向けた改善策
① 河川管理施設	▶ 河川水位情報、降雨情報と幕別ダムの水位情報などを収集し警戒した ▶ 市街地の内水氾濫対策に、水中ポンプを設置した ▶ 帯広開発建設部に、災害対策ポンプ車を要請した	▶ 本部と各部署で降雨・水位などの情報共有が不十分であった ▶ 樋門へ続く築堤に生えている雑草や雑木が通行の支障となっている場所がある ▶ 樋門吐口や河道内に土砂が堆積しているなど、流下能力不足のおそれがある場所がある ▶ 迅速な樋門操作と管理を行う体制の強化が必要であった	▶ 本部に記録用ボードを設置し、降雨量、河川とダムの水位などの情報を記録・管理し各部署と共有する ▶ 樋門管理人と公区長へダムの放流や河川の水位などの情報を伝える ▶ 支障木と堆積土砂の除去、自家用車の転回場所の確保、照明設備の整備などを河川管理者へ継続して要望する ▶ 樋門管理人に樋門・樋管の操作に関する注意事項や施設の管理状況などの説明会を年に1度行い、意見交換を実施する ▶ パトロール時など、職員も樋門を操作できるように、定期的な樋門操作の研修を実施する

▼台風10号による被害



相川・猿別地区の冠水



相川東団地の冠水



作物(白菜)の冠水

台風10号等大雨災害義援金の募集

平成28年8月30日の台風10号による大雨等で被災された幕別町の皆さまの生活支援や再建のための義援金を受け付けます。お寄せいただいた義援金は、直接被災された皆さまにお届けします。

◆**受付期間** 3月31日⑩まで

◆**義援金の振り込み、現金書留について**

各都府県の第二地方銀行から北洋銀行の口座へ振り込む場合と、全国各信用金庫から帯広信用金庫の口座へ振り込む場合は手数料無料です(ATMでの振り込みは有料)。また、現金書留で義援金を郵送される場合は現金書留郵便物の料金が免除となります。詳細は郵便局窓口でご確認ください。

◆**税法上の措置(控除)について**

義援金の寄附は、所得税法、地方税法、法人税法上の寄附金控除や損金算入の取扱いを受けることができます。税の申告をされる場合は、「金融機関の振込票(原本)」、町ホームページ(専用口座掲載部分)の写しが必要です。

◆**受領書について**

災害義援金受領書をご希望の方は「受領書発行依頼書」が必要となります。詳細はお問い合わせください。

☎・提出納室会計課

(〒089-0692 幕別町本町130番地1・☎54-6607)

◆**義援金受付口座**

口座名義人:幕別町災害義援金(マクベツチョウサイガイギエンキン)

銀行名	北洋銀行	帯広信用金庫	十勝信用組合
本・支店名	幕別支店	札内支店	幕別支店
科目	普通	普通	普通
口座番号	3265524	1271661	1055379

銀行名	幕別町農業協同組合	札内農業協同組合	忠類農業協同組合
本・支店名	本所	本所	本所
科目	普通	普通	普通
口座番号	0027455	0023139	0016798

銀行名	ゆうちょ銀行	
振込元・振込先	ゆうちょ銀行→ゆうちょ銀行	他金融機関→ゆうちょ銀行
本・支店名	—	〇一九
科目	—	当座
口座番号	00180-4-486815	0486815

※ゆうちょ銀行、北洋銀行本支店での窓口・ATMは手数料無料。その他金融機関は窓口振込は無料、ATM振込は有料。

※役場会計課、札内支所、忠類総合支所、糠内出張所でも受け付けます。現金をお持ちください。

臨時福祉給付金の申請受付が始まります

臨時福祉給付金(経済対策分)の給付対象の可能性のある世帯宛に2月中旬から順次申請関係書類を送付します。同封の案内文書をよくお読みいただき、お近くの窓口で給付申請をしてください。

◆**臨時福祉給付金(経済対策分)とは?**

消費税率の引き上げによる影響緩和のため、臨時的に所得の少ない方を支援するための給付金です。

◆**給付対象者**

平成28年1月1日時点で幕別町に住民票があり、平成28年度分の住民税が課税されていない方。

※住民税が課税されている方の扶養の方、生活保護を受給している方は対象外。

◆**給付額** 給付対象者1人につき15,000円(1回のみ)

◆**申請に必要な書類**

- ①申請書
- ②給付金の振り込みを希望する通帳の写し
- ③本人が確認できる書類の写し(給付対象者全員分)

◆**申請受付期間**

2月20日⑩～5月22日⑩まで(土・日曜、祝日を除く)

☎福祉課、札内支所、糠内出張所、ふれあいセンター福寿

☎・☎福祉課社会福祉係(☎54-6612)

×**給付対象外の世帯** → 書類は何も送付しません。
 ※平成28年1月2日以降に幕別町に転入した方で、平成28年度分の住民税が課税されていない方は給付の対象となる場合があります。平成28年1月1日時点で住民票があった市町村にお問い合わせください。

○**給付対象の可能性のある世帯**
 → 2月中旬から順次申請関係書類を送付します。
 お近くの窓口で給付申請をしてください。

! 給付金を装った「振り込め詐欺」や「個人情報の詐取」にご注意を!

- 市町村や厚生労働省などがATM(銀行・コンビニなどの現金自動支払機)の操作をお願いすることは絶対にありません。
 - 市町村や厚生労働省などが給付金支給のために手数料の振り込みを求めることは絶対にありません。
 - ATMを自分で操作して、他人からお金を振り込んでもらうことは絶対にできません。
- 自宅や職場などに不審な電話がかかってきたり、郵便が届いたら、役場や警察に連絡を!**



学校	学年	氏名	作品
幕別小	5年	勝山 昂	もう一度、自分のしたこと 大丈夫?
幕別小	5年	舛屋 笑麗奈	「大丈夫?」 その一言が 救いの手
明倫小	5年	小泉 由佳	思いやり やさしい心 大切に
途別小	5年	谷内 拓夢	いじめたら 元の自分じゃ いられない
途別小	5年	角田 琴美	勇気だし 家族や友に 話せる自分
白小	5年	馬淵 希星	助け舟 サインのかも? 見逃すな
白小	5年	宮原 希星	心の火 ともしてたくす いじめせよ
白小	5年	堀田 紗良	いじめはね 弱い自分の 鏡だよ
白小	5年	宮脇 翼	やめようよ その一言で すくわれる
白小	5年	白木 翼	広がる輪 いじめの輪じゃなく 笑顔の輪
白小	5年	堀田 紗良	「消えてほしい」そんな気持ちが 消えてほしい
白小	5年	大井 光	自分だけ かかえこまずに 相談を
白小	5年	宮脇 翼	考えて ひとつの言葉 その重み
白小	5年	本間 奏羽	つらいんだ けがした心で 笑うのは
白小	5年	佐々木 そらみ	仲間の輪 手を差し伸べて 広げよう
白小	5年	遠藤 那夏	君のその ちよつとの勇気で 笑顔の輪
白小	5年	寺嶋 花奈	きつとある 君の心の あたたかさ
白小	5年	荒 穂乃香	気づいてよ 笑顔のおくの こまり顔
白小	5年	龜田 采那	けがを負う 負わせたあなたは 罪を負う
白小	5年	高橋 明日香	LINE上 ラインを越える その言葉
白小	5年	加藤 翔太	ツイッター なんでも呟く それはダメ
白小	5年	阿部 心星	させないで 自分もされたら いやなこと
白小	5年	星久保 麻里亜	友の声 聞きたるのには あなただけ
白小	5年	牧田 早加	気づいてよ 知らずに放つ 言葉の矢
白小	5年	川端 慧之	無意識に 傷つけてるよ その言葉
白小	5年	小田 菜々実	ネットでは 相手も傷も 見えないよ
白小	5年	柴田 萌希	いじってる 裏を返せば いじめてる
白小	5年	佐藤 庸至	目指そうよ 笑顔あふれる 仲間の輪
白小	5年	阿藤 莉乃	見ているだけ そんなあなたも 赤信号

学校	学年	氏名	作品
幕別小	4年	坂本 ひなた	「大丈夫?」 その一言が 救いの手
幕別小	4年	早津 璃良	いじめをね みてみぬふりも いじめだよ
幕別小	4年	安宅 蜜柑	かげでもね いじめはいじめ いけないよ
幕別小	4年	豊田 虎丸	やさしさが あればぜったい いじめなし
幕別小	4年	白小 齊藤 遥	「大丈夫?」 その一言で 勇気持つ
幕別小	4年	山口 美月	仲直りする 手をつなぐ いい気持ち
幕別小	4年	白小 佐渡 和馬	ひきょうだな 見えないところで いやなこと
幕別小	4年	白小 中村 有吾	考えよう 友達の顔 どんな顔
幕別小	4年	白小 茶木 尊雄	気づいてよ 自分がされて いやなこと
幕別小	4年	白小 永井 千裕	気づいてよ 自分がされて いやなこと
幕別小	3年	麗 ゆめ	友達と 手と手をつないで 輪になろう
幕別小	3年	岡部 こころ	わになろう 一人ぼっちの 子はいない
幕別小	3年	舛屋 留未音	しなないうね 仲間はずれの お手伝い
幕別小	3年	上原 未空	たすけあう やさしい心を もちましよう
幕別小	3年	馬淵 煌世	心のきず ころんだきずより いたしいよね
幕別小	3年	五十嵐 しずな	さみしくて こまったときは こえかけて
幕別小	3年	高木 音寧	うれしいな みんななかまた ありがとう
幕別小	3年	水野 みつば	まいにちの ともだちがいる すてきな日
幕別小	3年	高橋 音々	おもいやり ちゃんともてたら おともだち
幕別小	3年	白木 里架子	ともだちに やさしくすると いいきもち
幕別小	3年	乾 祐音	ありがとう みんながいいこに なることば
幕別小	3年	佐藤 綾人	がんばろう ぜったいしない いやなこと

幕別町いじめ防止対策推進委員会がいじめ防止啓発活動の一環として町内の小・中学校で標語を募集し、356作品の作品が寄せられました。その優秀賞作品を紹介いたします。

いじめ防止啓発標語の優秀作品が決まりました